東北大学学友会落語研究部OB会

お江戸あおば亭

「お江戸あおば亭」のこと

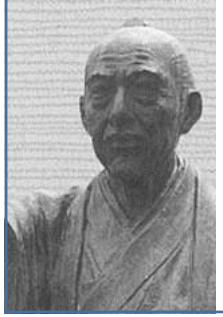
東北大学学友会落語研究部は、1959(昭和34)年に創部された"老舗の大学落研"です。
杜の都に笑いを届けて、間もなく創部60周年を迎えようとしています。
「お江戸あおば亭」は、「花の都でOB落語会を」という永年の夢が実現したものです。
おかげさまで、多くのご贔屓に支えられ、今回で第13回目を数えることができました。
今回は、いつものOBに混じって、まだ卒業したばかりの若手も登場いたします。
晩秋のひととき、ゆっくりとお楽しみください。

OB落語会のお知らせ

◇第14回　お江戸あおば亭
平成30年5月26日(土)13時
東京堂ホール

◇第26回　OB落語会
平成30年秋
仙台

日時・場所は未定



【伊達政宗(1567-1636)】
出羽国と陸奥国の戦国大名・伊達氏の第17代当主
近世大名としては仙台藩の初代藩主、没後は法名から貞山公と尊称された
幼少時に疱瘡により右目を失明し隻眼となったことから独眼竜の異名がある

【川村孫兵衛(1575-1648)】
伊達政宗公は、北上川から石巻港に至る運河のための水路整備と、北上川の水害を防止するため、川村孫兵衛重吉に河川の改修を命令しました
孫兵衛は、工事の設計や現場監督だけでなく、資金の捻出や年貢を少なくするよう藩に掛け合ったりもしました
工事で働いている人たちは、親身になり自分たちの身を案じてくれる孫兵衛に応えるように一生懸命働き、改修工事は見事完成しました
これにより、北上川・江合川・迫川の水流が安定、水はけも良くなったことで仙台平野北部の新田開発は急速に進みました
孫兵衛は、改修工事と同時に石巻の築港工事も行い、水上交通の整備に努め、河川を使った人や物資の運搬が盛んになり、収穫された米が石巻港に集められ、江戸に送られました
仙台米は、当時、江戸で消費された米の2／3を占めたとも言われています
さらに孫兵衛は、仙台城下の用水路を整備するため「四ッ谷堰」を建設したり、水上交通の整備 のため「貞山堀」を建設しました

踊り【大津絵と】とは
歌舞伎の「傾城反魂香」を題材にした唄
江戸時代、字が書けない又平が描いた大津絵から抜け出た 瓢箪ナマズや座頭など10種のキャラクターを振付けた物で、江戸芸かっぽれ踊りのひとつ

どもりの又平　描いたる絵紙　性根が通い　皆抜け出でた
オイ お若衆鷹をすえ　エエエエ　ハアコリャコリャ
塗り笠女形に藤娘　座頭の下帯を 犬がくわえたら
びっくり仰天し 杖を探して　ヤッシッシ　ハアコリャコリャ
荒木の鬼が蜂起して　鉦　コリャショ
撞木(しゅもく) ひょうたんで鯰を押さえましょ 奴さんの行列
釣鐘　弁慶　矢ノ根　五郎　オオオオエ

吉例第十三回

お江戸あおば亭

お江戸あおば亭

番組

シンデレラ伝説　海亭　ぺんぎん

壷　算　愛し亭　朝大

付き馬　南亭　蕪生

犬の目・踊り　恋し家　古狂

政宗と孫兵衛　桂　友楽

中入り

稽古屋　破れ家　笑児

味噌蔵　談亭　志ん志

試し酒　金願亭　乱志

御神酒徳利　喰亭　寝蔵

平成二十九年十一月二十五日(土)
十三時開演・東京堂ホール